



## 大切な衣類を気持ちよく、長く着続けるために・・・

### ★中間洗いのススメ

衣服は着用する度に汚れが付着するのでその都度洗濯をするのが本来ですが、冬服の多くはそうではありません

家庭用洗濯が難しい・所有数が少ない・見た目では汚れていない・臭くない等の理由から衣替えの時だけにクリーニング（洗う）という方もおられます。

#### ●連続着用・長期着用による弊害

- 1) 通気性・保湿性・吸湿性・吸水性が悪くなる
- 2) **傷み・型崩れ**を起こしやすく、**繊維自体も弱くなる**
- 3) 垢の付着・細菌の繁殖・臭い等が起こり、**汚れが取れにくくなる**
- 4) **虫食い・カビの原因**となる



#### ●ポイント

1月・2月頃は丁度「冬シーズン」の中間地点です。中間地点で

**最低でも一度はクリーニングに出して、しっかり汚れを落とすこと**をお薦めします。

### ★家庭洗濯で、失敗したことはありませんか？

ここ数年、「高機能家庭用洗濯機」またそれに合わせた「洗剤」が開発され、クリーニングに出さずにご家庭洗濯される方が増えているようですが、風合いや着心地が変化してしまったというようなトラブルも多発しています。

#### ●家庭洗濯の注意点

- 1) 「ドライマーク用洗剤」パッケージの**注意書き（条件）をよく確認する事**
- 2) 衣服の**「取扱い絵表示」を見て、しっかり理解**することが大切



「水洗い×」の絵表示の付いた衣服は、ドライマーク用洗剤があっても家庭洗濯できません

- 3) 右の図はJISの定める「取扱い絵表示」です

**四角いイラスト・・・洗濯機**を表す

**桶・・・手洗い**の意味（洗濯機の使用は不可、という意味にもなります）

「絵表示」を理解し参考にすると「洗濯機」と「手洗い」明確に区別されています



- 4) 「手洗いコース」≠手洗い

洗濯機に「手洗いコース」や「ドライコース」が選べるようになったものがあります。

これらのコースは、一見デリケートな衣類を守るために出来ているように思いがちですが、機械の力を標準より弱くしただけで、ほんらいの絵表示が示している「手洗い」「ドライクリーニング」とはかけ離れた、**機械の力を利用した洗濯機洗い**です。



#### ●ポイント

「洗濯」は意外と複雑で手間のかかる事だという事をご理解下さい。

表示ラベルをよく理解して、「家庭洗濯」出来るか「クリーニング」に出した方が良いかをよく見極めることが大切です。